

科学研究費基盤研究(A) 1998

『微分方程式の総合的研究』シンポジウム

日時：1999年1月6日（水）13:00—8日（金）12:00

会場：大阪大学コンベンションセンター2階（会議室2、会議室3）
(大阪大学吹田キャンパス内)

研究代表者：井川 満
560-0043 豊中市待兼山町1-1
大阪大学大学院理学研究科数学教室
世話人：長瀬 道弘
560-0043 豊中市待兼山町1-16
大阪大学大学院理学研究科数学教室
06-850-5710

プログラム

1月6日 第1会場(会議室2)

- 13:00—14:00 A. Bove (大阪大 理)
Analytic and Gevrey hypoellipticity: role of Treves conjecture
14:15—15:15 原岡 喜重 (熊本大 理)
合流型超幾何関数の漸近挙動における階層構造
15:30—16:30 井口 達雄 (九大 数理)
表面張力波に対する初期値問題の適切性

1月7日 第1会場(会議室2)

- 9:30—10:30 Yagdjian (筑波大 数学)
The Lax-Mizohata Theorem for nonlinear equations
10:45—11:45 浜田 雄策
線形偏微分方程式の Cauchy 問題の解の解析接続について

第1会場(会議室2)

- 13:30—14:30 有沢 真理子
Multiscale homogenizations for Hamilton-Jacobi-Bellman equations
14:45—15:45 鈴木 龍一 (国士館大 工)
Existence and nonexistence of local or global solutions
of quasilinear parabolic equaitons
16:00—17:00 石毛 和弘 (名大 多元数理)
非有界領域における熱方程式の境界値付き初期値問題の
非負値解の一意性

第2会場(会議室3)

- 13:30—14:30 金子 譲一 (九大 数理)
Selberg 型積分とその Forrester による一般化
14:45—15:45 宮崎 優子 (静岡大 工)
微分方程式系における遅れ時間の影響について
16:00—17:00 後藤 政孝 (大阪大 理)
Dirac 作用素に対する固定エネルギー逆散乱問題

1月8日 第1会場(会議室2)

- 9:30—10:30 M. Zworski (UC Berkeley)
Breit-Wigner approximation and distribution of resonances
10:45—11:45 大鍛冶 隆司 (京大 理)
Wigner 変換と偏微分方程式の解の特異性の伝播